



第134回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
第173回IIDES糖尿病研究会
第108回CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—

日 時 : 平成31年 1月19日(土) 14:00~17:15

場 所 : 神戸国際会館 8階 802号室
神戸市中央区御幸通 8-1-6 TEL: 078-230-3196

プログラム :

14:00~14:15 テルモ株式会社 —情報提供—

14:15~16:05 (座長: 佐藤 芳子 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院
NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

講演1. 『 外来だからできる! 糖尿病療養支援の醍醐味を再確認 』

兵庫医科大学 糖尿病看護認定看護師
窪岡 由佑子先生

講演2. 『 高齢者2型糖尿病の健康寿命について 』

市立芦屋病院 糖尿病・内分泌内科 部長
紺屋 浩之 先生

16:05~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演3. 『 若い女性の食事負荷試験から食後高脂血症と食後高血糖を考える 』

甲南加古川病院 糖尿病内科、武庫川女子大学 栄養科学研究所
鹿住 敏 先生

(1) 参加費: 2,000 円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種を明記の上 FAX または E-mail にてお願い致します。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所 (NPO - IIDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町 7-10-16

TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-ides.or.jp

※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC11・0.5単位 講演2: CC76・1単位 講演3: CC23・1単位 申請中

※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会〈第2群〉1単位 申請中

(この認定証の必要な方は、当日 CDEJ 認定番号をご準備して下さい。)

※ 日病薬薬学認定制度 2単位 申請中

※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 1単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
テルモ株式会社

一抄 録一

講演1. 『 外来だからできる！糖尿病療養支援の醍醐味を再確認 』

窪岡 由佐子 先生 兵庫医科大学 糖尿病看護認定看護師

生活行動そのものが治療となる糖尿病患者にとって療養の実践の場は在宅です。高齢化や入院期間の短縮、医療の進歩などの背景を受け外来での医療提供はとても重要になっています。外来の限られた時間の中で、安全に療養生活を送れるよう患者とともに生活調整を行う上でのポイントについてお話しします。外来療養支援の醍醐味について今一度皆さんと再確認できたらと思います。

講演2. 『 高齢者2型糖尿病の健康寿命について 』

紺屋 浩之 先生 市立芦屋病院 糖尿病・内分泌内科 部長

2001～2010年の日本人の糖尿病患者の平均年齢は、男性71.4歳、女性75.1歳であり、その前の10年間に比べ、男性3.4歳、女性3.5歳延び、糖尿病患者の高齢化が顕著です。メタボ対策として特定健診が実施されるも受診率は低く、健康寿命・健康格差に影響する疾患の一つである糖尿病(中高年のメタボ、高齢者のフレイル)の管理を如何に行うかを重要と考え2025年までにどのように対処すべきか、最新のガイドラインを踏まえてお話しします。

講演3. 『 若い女性の食事負荷試験から食後高脂血症と食後高血糖を考える 』

鹿住 敏 先生 甲南加古川病院 糖尿病内科、武庫川女子大学 栄養科学研究所

肥満によりインスリン抵抗性とインスリン分泌障害が引き起こされ、その結果、2型糖尿病が発症する。肥大した脂肪細胞あるいは脂肪組織から分泌されるアディポカインなどがインスリン抵抗性/インスリン分泌障害を引き起こす機序として考えられている。日本では、中高年の男性の肥満と共に、20歳代女性の痩せが大きな健康問題とされている。今回、BMIと年齢が20の女性ボランティアに食事負荷試験、75g OGTT、DXA(体脂肪、骨、除脂肪、四肢では骨格筋、を測るゴールドスタンダード)を受けてもらいました。驚いたことに、肥満とインスリン抵抗性/インスリン分泌障害の繋がりを示唆する所見が見られました。また、朝食後あるいは糖負荷後、糖尿病では想像できないことが起こっていました。

◇会場案内図



神戸国際会館 会議室802号室
(神戸国際会館1F奥の東エレベーターをご利用下さい。)